

報 告 書

豊川共生ネットみらい

<p>名 称</p>	<p>女性のためのエンパワーメント講座 P A R T ～ 自己尊重トレーニング ～</p>
<p>テ ー マ</p>	<p>女性だけの心理学 ～自分でする「こころの手入れ」～</p>
<p>目 的</p>	<p>21世紀の日本の最重要課題である男女共同参画社会づくりには、男性と女性と同じスタートラインに立つことが肝要です。しかしながら、女性の場合、男性よりも強く慣習などに縛られ、自ら行動規制することがあり、同じスタートラインにつくことがまだまだ困難な状況にあります。女性が自らの「自分らしさ(アイデンティティ)」に気づき、男性と同じスタートラインにつくための力を養い自己を再構築することを目的に、女性のためのエンパワーメント講座を開催します。この講座をより深めるために、P A R T として、豊川共生ネットみらい主催のふりかえり講座を行います。</p>
<p>講 師</p>	<p>P A R T (第1回～第5回) 講師：フェミニストカウンセラー 増井さとみ (ウイメンズカウンセリング名古屋YWCA) P A R T (第6回)(ふりかえり講座 主催：豊川共生ネットみらい) ファシリテーター：星野美千代(豊川共生ネットみらい)</p>
<p>内 容</p>	<p>自分でする「こころの手入れ」 女性がもともと持っている輝きを引き出すトレーニング P A R T 第1回 わたしを知ろう 10月1日(木)10:00～12:00 第2回 わたしのこころとからだに気づく 10月15日(木)10:00～12:00 第3回 わたしの中のとらわれ 10月22日(木)10:00～12:00 第4回 わたしを違う視点で見る 10月29日(木)10:00～12:00 第5回 わたしを好きになろう 11月5日(木)10:00～12:00 第2回開催予定日だった10月8日は台風18号のため中止とした。 自己尊重トレーニングプログラム ワークショップ 講義で理論を学ぶとともに、参加者どうしの触れ合いや実習を通して、丁寧に自分と向き合う 経験の共有 安心な場で、互いに支え合いながら思いを語り合う</p>

	<p>P A R T</p> <p>第 6 回 ふりかえり講座～今の私・ここにいる私～</p> <p>11月12日(木)10:00～12:00</p> <p>ワークショップ 家庭や社会での立ち位置を確認するために、講座で学んだ『自分でするこころの手入れ』を深めるための語り合い</p> <p>コラージュ技法</p>																																																
タイムスケジュール	<p>9:45～10:00 受付</p> <p>10:00～10:01 開会挨拶</p> <p>10:01～10:20 アイスブレイキング 前回のふりかえり 講義</p> <p>10:20～11:50 ワークショップ 講義</p> <p>11:50～12:00 まとめ 閉会挨拶</p> <p>9:45～10:00 託児受付</p> <p>10:00～12:00 託児</p> <p>12:00～12:15 幼児お迎え 託児終了</p>																																																
参加人数	<table> <tr> <td>受講者</td> <td>第 1 回</td> <td>36 名</td> <td>第 2 回</td> <td>35 名</td> <td>第 3 回</td> <td>33 名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>第 4 回</td> <td>38 名</td> <td>第 5 回</td> <td>32 名</td> <td>第 6 回</td> <td>16 名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>190 名</td> </tr> <tr> <td>託児</td> <td>第 1 回</td> <td>8 名</td> <td>第 2 回</td> <td>8 名</td> <td>第 3 回</td> <td>7 名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>第 4 回</td> <td>6 名</td> <td>第 5 回</td> <td>6 名</td> <td>第 6 回</td> <td>3 名</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>38 名</td> </tr> </table>	受講者	第 1 回	36 名	第 2 回	35 名	第 3 回	33 名			第 4 回	38 名	第 5 回	32 名	第 6 回	16 名								計	190 名	託児	第 1 回	8 名	第 2 回	8 名	第 3 回	7 名			第 4 回	6 名	第 5 回	6 名	第 6 回	3 名								計	38 名
受講者	第 1 回	36 名	第 2 回	35 名	第 3 回	33 名																																											
	第 4 回	38 名	第 5 回	32 名	第 6 回	16 名																																											
						計	190 名																																										
託児	第 1 回	8 名	第 2 回	8 名	第 3 回	7 名																																											
	第 4 回	6 名	第 5 回	6 名	第 6 回	3 名																																											
						計	38 名																																										
会場設定	円座（机は使用せず） 白版																																																
開催場所と日時（変更理由）	<p>第 2 回 10 月 8 日の講座は台風 1 8 号襲来のため中止とし、翌週にずらした。そのため、その後の講座も 1 週間ずつずれ、最終日は 11 月 12 日となった。また、第 5 回の開催場所を変更した。</p> <p>ウイズ豊川視聴覚室 和室（託児）・・・第 1,2,3,4,6 回</p> <p>豊川市勤労福祉会館第 2 会議室 和室まつ（託児）・・・第 5 回</p>																																																
スタッフ	<p>豊川共生ネットみらい 女性のための委員会</p> <p>星野美千代 久村和子 井上淑子 富田靖子 杉浦弥生</p> <p>井上淑子 安形恭代 大谷早苗</p> <p>託児（特非）とよかわ子育てネット おんぶぎつね こん</p> <p>豊田恵子 桑野智子 辻井育子 伊藤未恵</p>																																																

総括

1. 講座（講座概要は p.10 ~ p.15 ）
  - ・積極的参加（発言を多くするという意味でなく、自分の心の動きをしっかり捉えるという意味）を求められ、戸惑う人もいたが、自分自身と対峙できる時間を持つことに喜びを持つ人が多かった。このことがエンパワーメントの基礎になっていくと期待できる。
  - ・ワークショップやアイスブレイキングなど、人と触れ合うことによって学び合い新たな自分を発見する作業は、今まで慣れてしまった受身の学習態度を見直すいいきっかけになった。アサーショントレーニングにつながっていくことができる。
  - ・講師は“自分でするこころの手入れ”のキーワードを毎回明快に示した。講座初めには前回のふりかえりを必ず行い、定着を図った。また、自分の思いが社会につながっていることに注目させ、男女共同参画社会のめざす方向を示した。
2. ふりかえり講座
  - ・受講者数は今までで一番多かった。（2007年以外は1日のみの開催）  
2006年11名、2007年延べ16名（2日間の合計）、2008年7名、2009年16名
  - ・さらに、学びを深めていきたいという人が出てきた。
  - ・この後、希望者が集まってさまざまな心理学技法を学習していくことになった。（豊川共生ネットみらいが、ファシリテーター役を担う）
3. 託児
  - ・（特非）とよかわ子育てネットが託児部門おんぶぎつね こんを創設したことによって、他市の団体にお問い合わせにすんだ。
  - ・豊川市のよく知っている団体なので、安心して任せることができた。
  - ・お互いに組織体制のあり方や理念を理解し合い、よりよい託児体制をめざして、今後も連携を密にしたいと考えている。
4. 受講者（受講者の感想は p.5 ~ p.8 ）
  - ・2006年延べ113名、2007年延べ135名、2008年延べ175名、2009年延べ190名と年々受講者が増え、定着してきた。30名定員がいつも受付開始日で満たしてしまうほど、人気講座となっている。女性が子育てを大切に考えるようになったと見受けられる。
  - ・今回の受講者は、スタッフを除き全員初めての参加だった。
5. 行政との連携
  - ・豊川共生ネットみらいが女性のためのエンパワーメント講座を開催してから今年度で5回目となった。
  - ・2回目から豊川市委託事業となり、行政との協働体制がうまくとれている。今回、台風襲来のため第2回講座の開催判断が緊急に求められたが、連携がうまく行き混乱を避けることができた。
  - ・今後も男女共同参画社会づくりのために行政との協働体制を望む。